

あぷろうち

～ approach ～



日本労働組合総連合会
群馬県連合会 (連合群馬)

〒379-2166
群馬県前橋市野中町361番地の2
(群馬県勤労福祉センター2F)
TEL.027-263-0555(代)
FAX.027-261-0549
Eメール rengo-gunma@mtg.biglobe.ne.jp

発行人 清村宗一
編集人 中川文蔵
2002年5月号
NO.122

雇用の安定などに関する要請署名 10万名を突破

5月1日(水)「雇用の安定などに関する要請署名」を群馬県知事・群馬労働局長にそれぞれ提出し、雇用安定に関する諸施策の強化を要請しました。

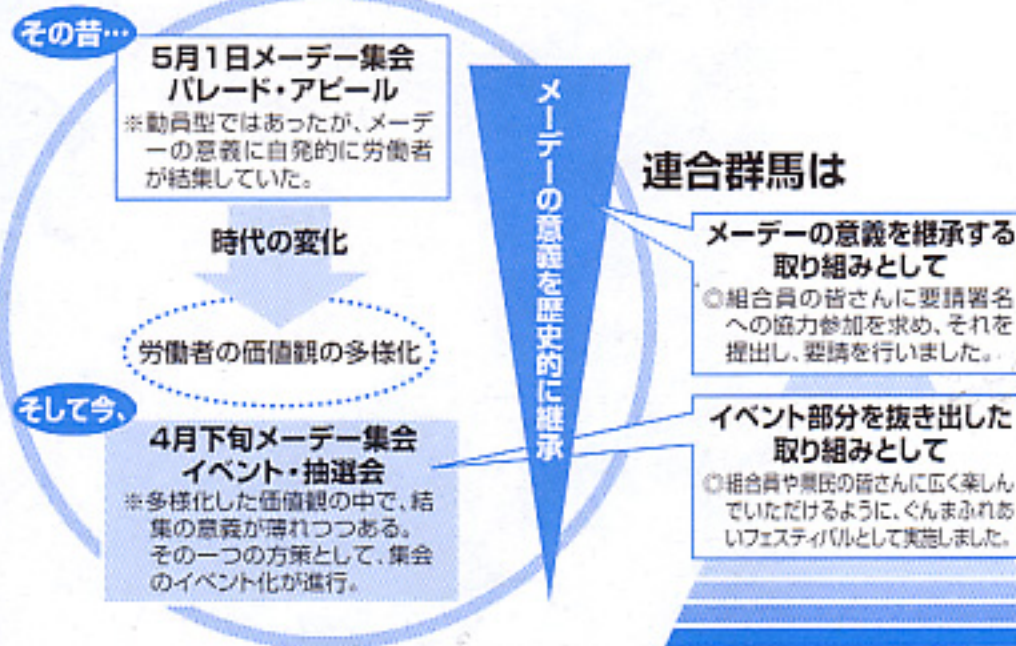
この行動は、私たちの諸先輩が、幾多の困難を越えて歴史的に継承してきた「メーデーの意義」、すなわち「私たち労働者の課題を互いに確認し合い、社会に対してその取り組みをアピールする」との点を継承する取り組みとして行ったものです。



▲小寺知事は積み上げられた署名を前に「県としてベストを尽くす」とコメント

小寺知事・田邊群馬労働局長に提出、雇用安定の諸施策強化を要請

メーデーの返選



▲田邊群馬労働局長に署名を提出し、要請を行う

まさしく、これまで歴史的に継承してきた「メーデーの意義」を受け継ぎつつ、時代の変化に合わせた取り組みとして、「私たち労働者の課題を互いに確認し合う」ために署名を組合員の皆さまにご協力いただき、「社会に対してその取り組みをアピール」すべく、知事・労働局長に要請署名を提出し、要請を行ったわけです。

いま群馬県では「雇用支援本部」が設置をされ、群馬労働局と連携をはかりながら様々な取り組みが展開されています。

しかし一方では、群馬労働局の業務である監督行政・職業紹介事業の更なる充実や、職業訓練・能力開発事業における群馬県と群馬労働局のより一層の連携強化が求められています。

そこで異例ではありましたが、今回の要請署名の宛名を群馬県知事と群馬労働局長の連名とし、両者の協力体制の構築・強化を促しました。

ワンポイントQ&A

- Q、なぜ「雇用の安定」で「署名活動」なのか。
A、連合群馬は、メーデーの意義を「私たち労働者の課題を互いに確認し合い、社会に対してその取り組みをアピールすること」と位置づけました。
そして、互いに確認しあう一番重要な課題は、「雇用の安定」です。すべての働く人にとって切実な願いである、「雇用の安定」を社会へアピールするには、全組合員参加の行動が必要だと判断して、署名活動を行いました。

「雇用の安定などに関する要請署名」へのご協力たいへんありがとうございました。